

(別紙5)

整理番号 2021P-618
補助事業名 2021年度 緊急的な対応を必要とする事業
(新型コロナウイルス感染症の拡大防止策)補助事業
補助事業者名 NPO法人草の根福祉

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

当法人の目的は、高齢者や障がい者に対して、気軽に立ち寄れる居場所づくりやその他日常生活における支援やお困り事相談、その解決に向けての専門機関への連携に関する事業を行い、高齢者や障がい者が孤立することなく、社会参加でき、住み慣れた自宅で暮らし続けることができるよう支援することで、地域福祉の増進に寄与することを目的とする。

その中で補助事業を実施する目的は、ボランティアサロンの運営や相談事業はどうしても密や飛沫が飛びやすい環境にあり、家庭用の空気清浄機や、飛沫防止パーテーションだけでは物足りなく、科学的根拠に基づいたダイキンの事業者用の空気清浄器を導入することで、少しでも感染リスクを下げ、安心して気軽に利用していただくことを目的とする。

(2) 実施内容

ビルトインエアコン内臓式空気清浄機

ダイキンのストリーマ技術を用いた空気清浄機内臓エアコンを設置することで、効率よく空気循環と空気清浄を行い、当法人が運営するボランティアサロン利用者や介護相談等に来られる方々に対して、新型コロナウイルス感染のリスクを下げることができる。



ボランティアサロン内で地域のご高齢者がコーヒーやお茶を飲みながら、昭和歌謡の歌番組を視聴している写真

(別紙5)



起動している状態
(エアコンを起動すれば自動的に起動する仕様)

ダイキンのストリーマ技術について (ダイキンHPより抜粋)

<https://www.daikin-streamer.com/streamer/>)

「ストリーマ放電とは、プラズマ放電の一種で、酸化分解力の高い「高速電子」を3次元的・広範囲に発生させるため、一般的なプラズマ放電（グロー放電）と比べて、酸化分解力が1,000倍以上になります。

本技術は、空気成分と合体した高速電子が、強い酸化分解力をもつため、ニオイや菌類・室内汚染物質のホルムアルデヒドなどに対しても持続的に作用します。これまでも、弱毒性インフルエンザウイルスやノロウイルス、食中毒の原因となる毒素や細菌といった有害物質に作用することを、大学及び公的研究機関と共同で実証してきました。」

2 予想される事業実施効果

人が集まるボランティアサロンに、ダイキンのストリーマ技術を用いた最新の空気清浄機器を入れることで、当ボランティアサロン運営による新型コロナウイルス感染のリスクを下げていくことで、安心して当ボランティアサロンを利用継続していただくことが出来ます。

また今後、この補助事業で得られた機器があることで、当ボランティアサロンの立地を活かした活動である子ども食堂の実施（月1回程度実施予定）、毎年9月にはは障がい者や高齢者を優先しただんじり祭り見物など、社会的弱者の人々への地域福祉の向上に、安心して実施することが出来る。

(別紙5)

3 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : NPO法人草の根福祉 (エヌピーオーハウジングサノネフクシ)

住 所 : 〒596-0054

大阪府岸和田市宮本町7-14

代 表 者 : 理事 金野 稔 (キンノミノル)

担 当 部 署 : 総務 (総務)

担 当 者 名 : 理事 金野 稔 (キンノミノル)

電 話 番 号 : 072-477-4790

F A X : 072-477-4790

E-m a i l : kinno@sensyu.ne.jp

U R L : <https://kusanonefukushi.wordpress.com/>